

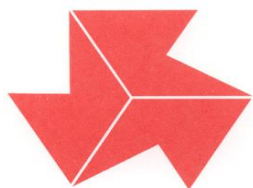
平成30年度(秋季)

中信高等学校新人体育大会

卓球競技

主 催 中信高等学校体育連盟
主 管 中信高等学校体育連盟卓球専門部
大会 期 日 平成30年10月13日(土)～14日(日)
大会 会 場 安曇野市穂高総合体育館

チャレンジング



中信高校新人大会

挑戦的に・意欲的に・やりがいを求めよう

大会 長	丸山 英男		
副大会 長	杉村 修一		
参 与	加盟高等学校長		
大会 委員 長	島崎 貴史		
大会 副委員 長	倉田 誠司		
大会 委 員	佐藤 賢一	西澤 佳志	傳刀 正義
	伊藤 尚美	圓山 正明	内藤 宏和
会 場 長	臼井 彰一(白馬)		
競技 委員 長	倉田 誠司(池田工業)		
競技 委 員	柳沢 憲(松本第一)	河野 直(松本国際)	井出 史憲(松本工業)
	石川 英樹(梓川)	小口 聡(松本県ヶ丘)	奥野 太郎(松商学園)
	齋藤 仁(松本工業)	中村 光成(松商学園)	松本 雄二(松本蟻ヶ崎)
	丸山 陽央(木曾青峰)	山田 浩史(松本蟻ヶ崎)	

日 程 平成30年10月13日(土)～14日(日)

	時 間	内 容
10月13日(土)	8:00	開場(会場設営を選手全員で行って下さい)
	8:30～8:50	監督会議
	8:55～9:10	開会式
	9:20～16:00	学校対抗決勝まで(順位決定戦も行う)
	16:00～16:20	清掃
10月14日(日)	8:00	開場(会場設営を選手全員で行って下さい)
	8:40～16:00	シングルス決勝まで(北信越選抜代表者決定戦あり)
	16:00～16:20	片付け、清掃
	16:20～16:40	閉会式

13日(土)練習コート

1	蘇南	7	松本県ヶ丘	13	池田工業	19	エクセラン
2	木曾青峰	8	松本美須々ヶ丘	14	大町岳陽	20	※フリー
3	塩尻志学館	9	松本深志	15	松商学園	21	学校対抗に男女で出場している学校で使用
4	田川	10	松本蟻ヶ崎	16	松本国際	22	
5	梓川	11	豊科	17	松本第一	23	
6	松本工業	12	南安曇農業	18	都市大塩尻	24	

14日(日)練習コート

1～8コート	南農、穂商、池工、岳陽、松商、松国、第一、都市大、エクセラン
9～16コート	蘇南、青峰、志学館、田川、梓川、松工
17～24コート	県ヶ丘、美須々ヶ丘、深志、蟻ヶ崎、豊科、明科

補助員コート割(13日は学校対抗主審、14日は第1試合審判)

本部	松国、池工、第一	15～20	松本県ヶ丘
1～8	松本工業	21～24	松商学園、梓川
9～10	松本深志		
11～14	松商学園		

競技方法

- (1)全種目5ゲームスマッチ、トーナメント方式で行う。(勝敗が決した時点で4番打ち切りあり) 使用球は公認球(プラスチック)。
- (2)現行の日本卓球ルールによる。但し、タイムアウト制は適用しない。
- (3)監督は当該校の職員及び学校長が認めた(外部コーチ契約)者とする。
- (4)学校対抗は4～6名による4シングルス1ダブルスで行う。ベンチ入りは7名まで可。

順序	1	2	3	4	5
種目	S	S	D	S	S

*但し、1番と2番で3番のD(ダブルス)を組むことはできない。

さらに、シングルスは1度しか出場できない。

- (5)学校対抗においては卓球台を2台使用する。
- (6)学校対抗の副審(主審は補助員)は対戦校同士で出す。(相互審判制) ただし、部員数により出せない場合(ベンチ入り4名の場合)は本部まで申し出ること。シングルスは敗者審判制で行う。

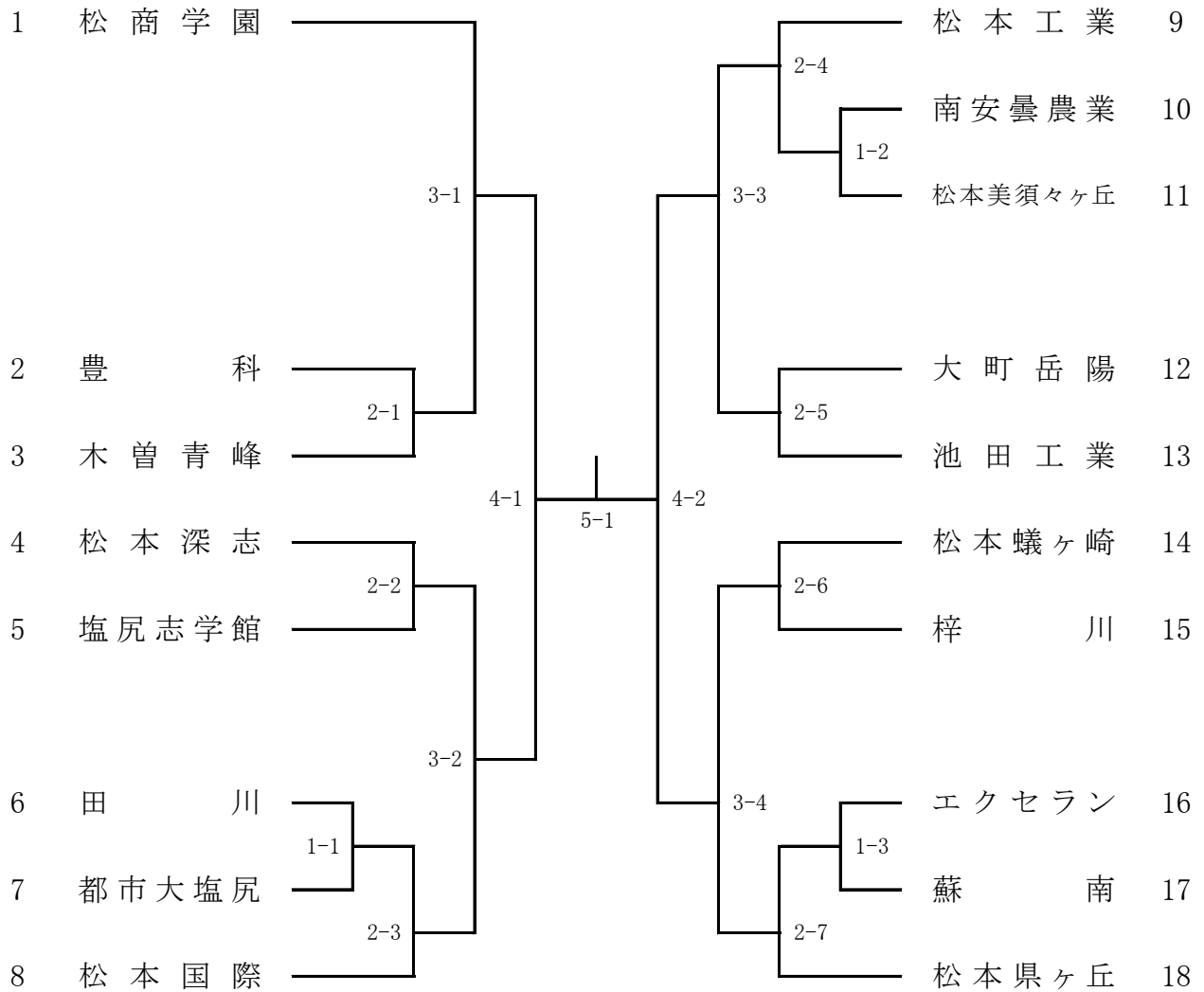
留意事項

- (1)ユニフォームは学校対抗においては上下同一のものを着用すること。
- (2)服装は半袖、ショーツ、ゼッケン(日本卓球協会指定のもの)とし、長髪・パーマ・染色・脱色等は禁止とする。
- (3)会場使用上の注意を遵守すること。(ゴミの持ち帰り、上下履きの区別など)
- (4)大会当日のプログラム配布は行いません。各校で印刷し持参して下さい。

その他

- (1)県大会出場は、学校対抗男女各8チーム、シングルス男女各16名です。(シングルスは1校8名以内とする)
- (2)県大会の要項は県卓球専門部のホームページに掲載されています。
- (3)県大会の申込受付は大会2日目に行います。(参加費1名1000円)

男子学校対抗



○3位決定戦

4-1 の 敗 者		4-2 の 敗 者
-----------	--	-----------

○5位～8位決定戦

3-1 の 敗 者		3-2 の 敗 者
-----------	--	-----------

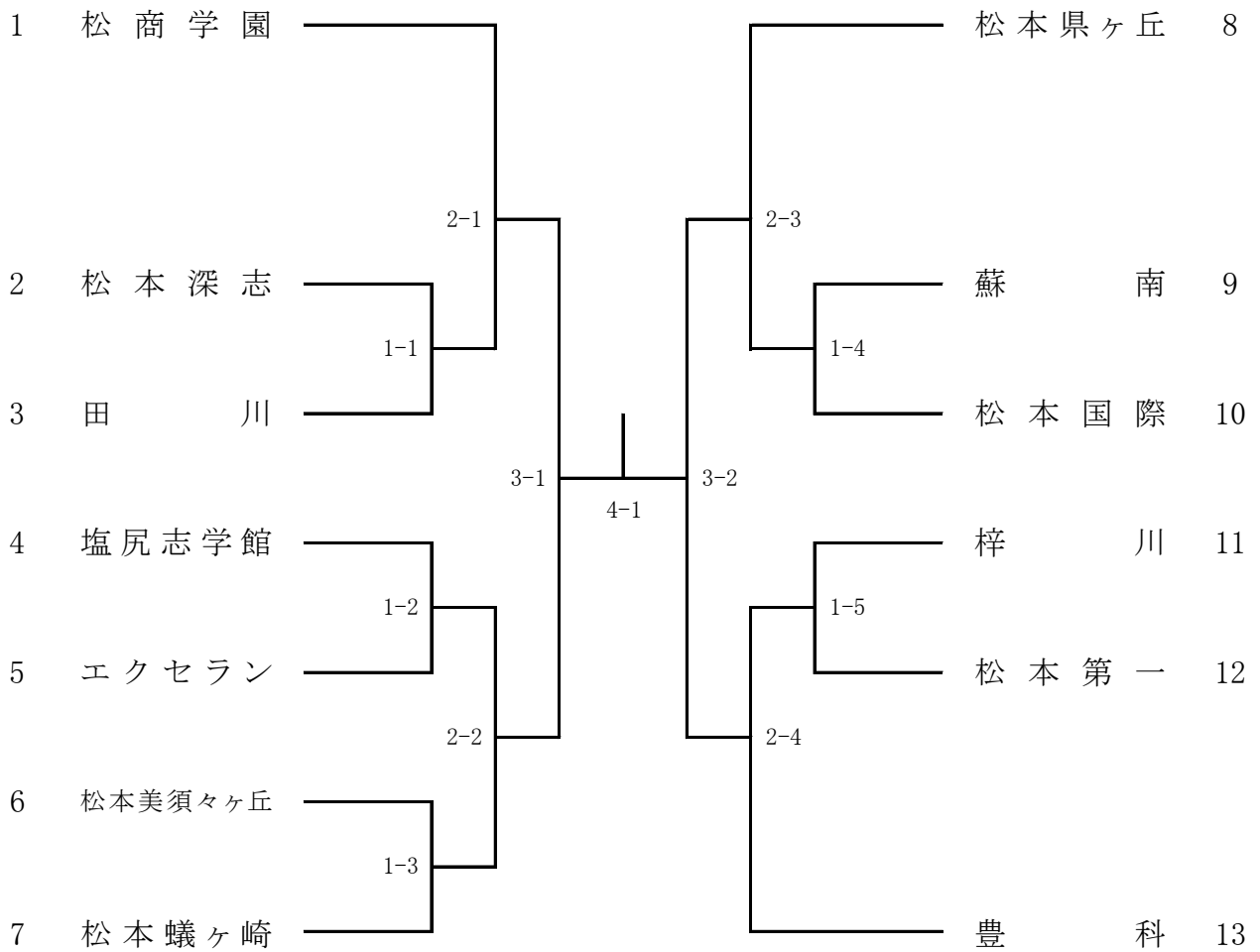
3-3 の 敗 者		3-4 の 敗 者
-----------	--	-----------

--	--	--

--	--	--

1位		2位		3位		4位	
5位		6位		7位		8位	

女子学校対抗



○3位決定戦

3-1 の敗者		3-2 の敗者
---------	--	---------

○5位～8位決定戦

2-1 の敗者		2-2 の敗者
---------	--	---------

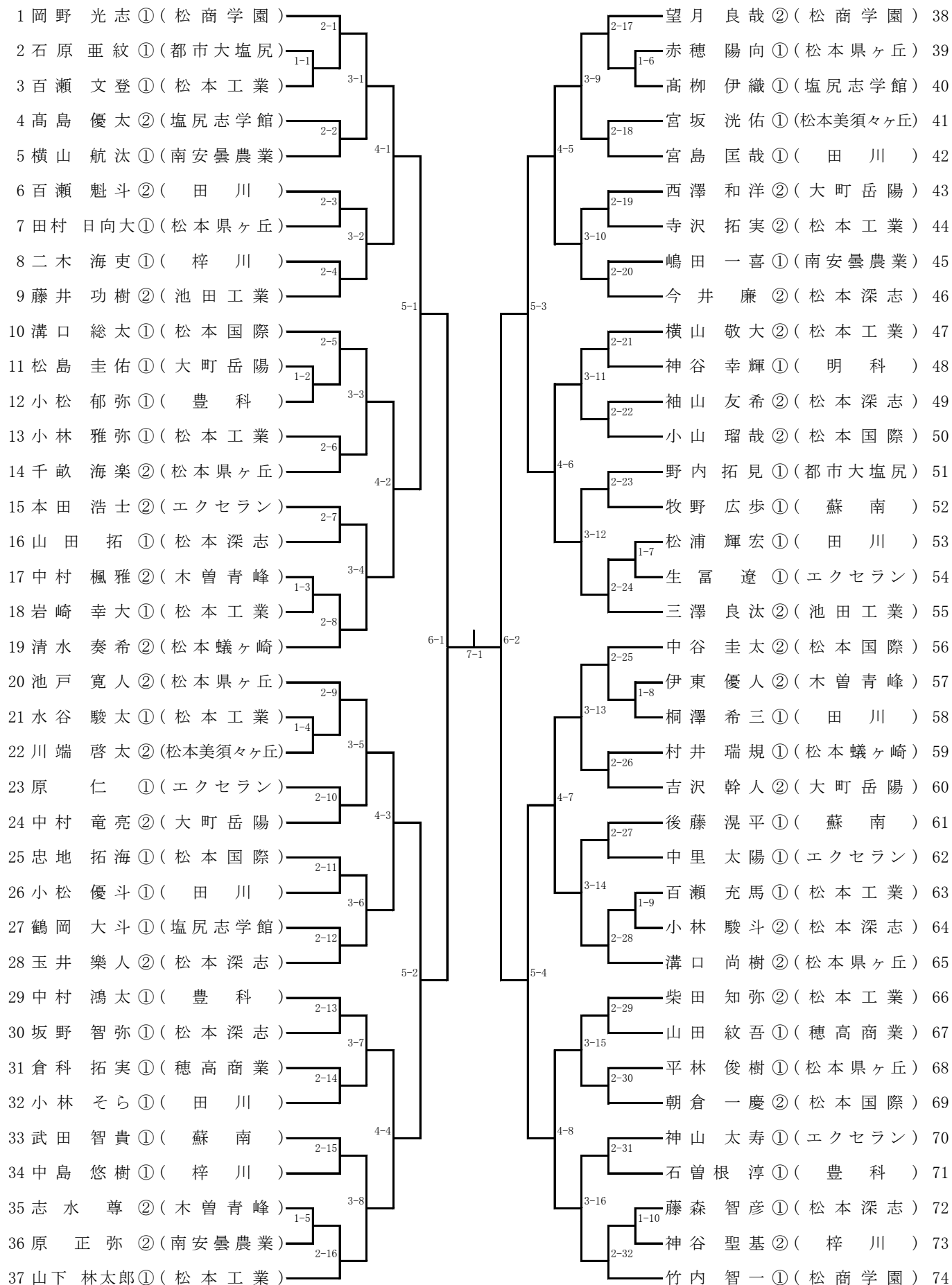
2-3 の敗者		2-4 の敗者
---------	--	---------

--	--	--

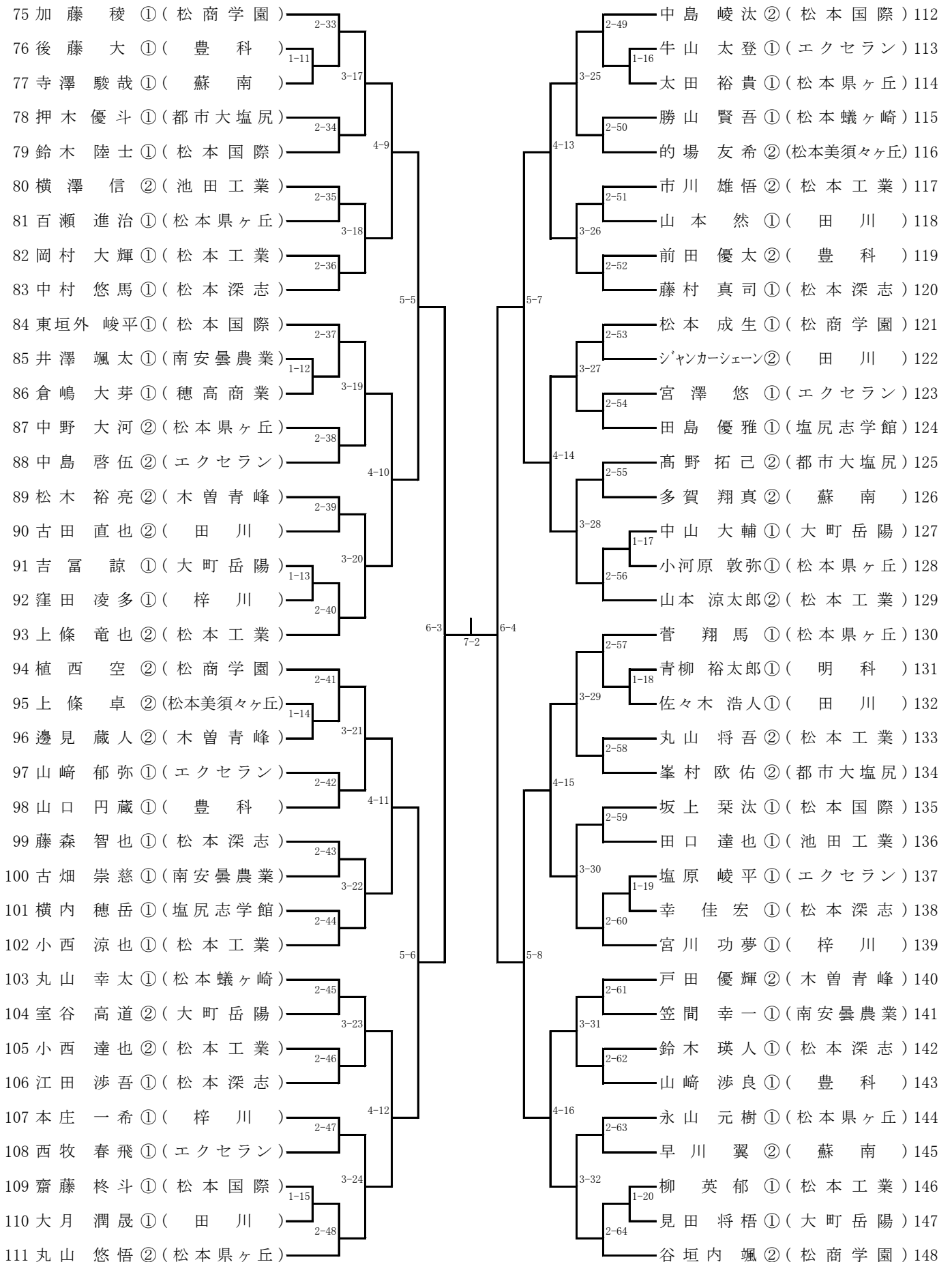
--	--	--

1位		2位		3位		4位	
5位		6位		7位		8位	

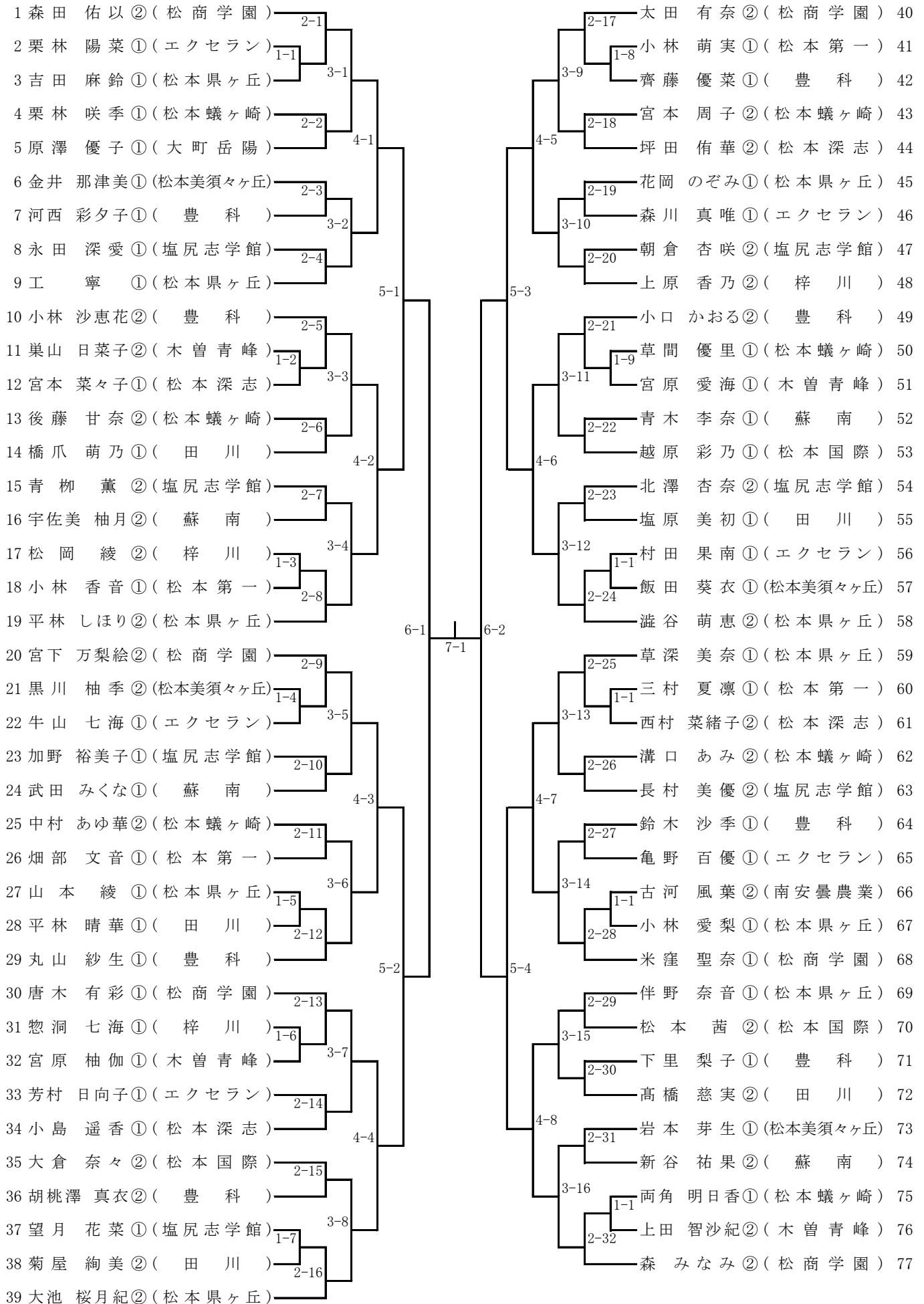
男子シングルス(1)



男子シングルス(2)



女子シングルス



男子学校対抗選手名簿

	蘇 南		木 曾 青 峰		塩 尻 志 学 館		田 川	
監 督	杉 木 学		丸 山 陽 央		百 瀬 章 広		高 橋 昌 子	
主 将	早 川 翼	②	中 村 楓 雅	②	高 島 優 太	②	百 瀬 魁 斗	②
選 手	多 賀 翔 真	②	松 木 裕 亮	②	田 島 優 雅	①	古 田 直 也	②
〃	後 藤 滉 平	①	戸 田 優 輝	②	鶴 岡 大 斗	①	ジャンカーシェーン	②
〃	武 田 智 貴	①	邊 見 蔵 人	②	横 内 穂 岳	①	小 林 そ ら	①
〃	牧 野 広 步	①	伊 東 優 人	②	高 柳 伊 織	①	宮 島 匡 哉	①
〃	寺 澤 駿 哉	①	志 水 尊	②			小 松 優 斗	①
〃							山 本 然	①
	梓 川		松 本 工 業		松 本 県 ヶ 丘		松本美須々ヶ丘	
監 督	石 川 英 樹		井 出 史 憲		塩 原 浩		平 出 千 文	
主 将	神 谷 聖 基	②	上 條 竜 也	②	溝 口 尚 樹	②	的 場 友 希	②
選 手	窪 田 凌 多	①	山 本 涼 太 郎	②	丸 山 悠 悟	②	川 端 啓 太	②
〃	中 島 悠 樹	①	柴 田 知 弥	②	池 戸 寛 人	②	上 條 卓	②
〃	二 木 海 吏	①	市 川 雄 悟	②	千 畝 海 楽	②	宮 坂 洸 佑	①
〃	本 庄 一 希	①	横 山 敬 大	②	中 野 大 河	②		
〃	宮 川 功 夢	①	小 西 達 也	②	菅 翔 馬	①		
〃			山 下 林 太 郎	①	永 山 元 樹	①		
	松 本 深 志		松 本 蟻 ヶ 崎		豊 科		南 安 曇 農 業	
監 督	小 穴 澄 人		郷 津 隆 義		野 口 智 敬		朝 倉 三 好	
主 将	今 井 廉	②	清 水 奏 希	②	前 田 優 太	②	古 畑 崇 慈	①
選 手	玉 井 樂 人	②	勝 山 賢 吾	①	中 村 鴻 太	①	横 山 航 汰	①
〃	中 村 悠 馬	①	丸 山 幸 太	①	山 崎 涉 良	①	笠 間 幸 一	①
〃	藤 村 真 司	①	村 井 瑞 規	①	石 曾 根 淳	①	嶋 田 一 喜	①
〃	江 田 涉 吾	①			小 松 郁 弥	①	井 澤 颯 太	①
〃	藤 森 智 也	①			後 藤 大	①	原 正 弥	②
〃	山 田 拓	①						
	池 田 工 業		大 町 岳 陽		松 商 学 園		松 本 国 際	
監 督	倉 田 誠 司		田 島 卓		奥 野 太 郎		河 野 直	
主 将	三 澤 良 汰	②	西 澤 和 洋	②	植 西 空	②	中 谷 圭 太	②
選 手	藤 井 功 樹	②	吉 沢 幹 人	②	谷 垣 内 颯	②	中 島 峻 汰	②
〃	横 澤 信	②	中 村 竜 亮	②	望 月 良 哉	②	朝 倉 一 慶	②
〃	田 口 達 也	①	室 谷 高 道	②	岡 野 光 志	①	溝 口 総 太	①
〃			吉 富 諒	①	加 藤 稜	①	東 垣 外 峻 平	①
〃			中 山 大 輔	①	竹 内 智 一	①	忠 地 拓 海	①
〃			松 島 圭 佑	①	松 本 成 生	①	坂 上 栞 汰	①
	都 市 大 塩 尻		エ ク セ ラ ン					
監 督	上 原 康 彦		吉 見 繁 憲					
主 将	峯 村 欧 佑	②	中 島 啓 伍	②				
選 手	高 野 拓 己	②	本 田 浩 士	②				
〃	野 内 拓 見	①	神 山 太 寿	①				
〃	押 木 優 斗	①	西 牧 春 飛	①				
〃	石 原 亜 紋	①	原 仁	①				
〃			山 崎 郁 弥	①				
〃								

女子学校対抗選手名簿

	蘇南	塩尻志学館	田川	梓川
監督	杉木 学	百瀬 章広	高橋 昌子	石川 英樹
主将	新谷 祐果 ②	長村 美優 ②	高橋 慈実 ②	上原 香乃 ②
選手	宇佐美 柚月 ②	青 柳 薫 ②	菊屋 絢美 ②	松岡 綾 ②
〃	武田 みくな ①	北澤 杏奈 ②	橋爪 萌乃 ①	市川 愛香 ②
〃	青木 李奈 ①	朝倉 杏咲 ②	塩原 美初 ①	惣洞 七海 ①
〃		永田 深愛 ①	平林 晴華 ①	
〃		加野 裕美子 ①		
〃		望月 花菜 ①		
	松本県ヶ丘	松本美須ヶ丘	松本深志	松本蟻ヶ崎
監督	小口 聡	平出 千文	小穴 澄人	郷津 隆義
主将	大池 桜月紀 ②	黒川 柚季 ②	坪田 侑華 ②	溝口 あみ ②
選手	平林 しほり ②	飯田 葵衣 ①	西村 菜緒子 ②	宮本 周子 ②
〃	澁谷 萌恵 ②	岩本 芽生 ①	小島 遥香 ①	後藤 甘奈 ②
〃	草深 美奈 ①	金井 那津美 ①	宮本 菜々子 ①	中村 あゆ華 ②
〃	伴野 奈音 ①			両角 明日香 ①
〃	山本 綾 ①			草間 優里 ①
〃	小林 愛梨 ①			栗林 咲季 ①
	豊科	松商学園	松本国際	松本第一
監督	百瀬 祐助	牛山 香織	河野 直	柳澤 憲
主将	小口 かおる ②	森田 佑以 ②	大倉 奈々 ②	畑部 文音 ①
選手	小林 沙恵花 ②	森 みなみ ②	松本 茜 ②	小林 萌実 ①
〃	胡桃澤 真衣 ②	太田 有奈 ②	内川 桜 ②	三村 夏凜 ①
〃	丸山 紗生 ①	宮下 万梨絵 ②	越原 彩乃 ①	小林 香音 ①
〃		唐木 有彩 ①		
〃		米窪 聖奈 ①		
〃				
	エクセラン			
監督	吉見 繁憲			
主将	亀野 百優 ①			
選手	芳村 日向子 ①			
〃	森川 真唯 ①			
〃	村田 果南 ①			
〃	牛山 七海 ①			
〃	栗林 陽菜 ①			
〃				

「審判マニュアル」

○主審の仕事(太枠の2~5, 15, 16は団体戦の場合)

準備	1	コート整備を行う。ネットハイにてネットの高さの確認、卓球台の水平状態など。
	2	コートに入ったらずぐにオーダー交換(遅いときは各チームへ「オーダーを提出して下さい」)
	3	監督(キャプテン)から同時にオーダーを受け取り、オーダーミスがないか2人で確認する。
	4	記録用紙にオーダーを貼る。(貼る位置に注意する)
オーダー発表	5	<p>整列させる。</p> <p>「ただ今より〇〇高校 対 △△高校の試合を始めます」</p> <p>「キャプテンは握手をしてください」</p> <p>(キャプテンが戻ったら)「オーダーを発表します」</p> <p>「1番〇〇さん、△△さん」</p> <p>「2番〇〇さん、△△さん」</p> <p>「3番ダブルス 〇〇さん〇〇さん、△△さん△△さん」</p> <p>「4番〇〇さん、△△さん」</p> <p>「5番〇〇さん、△△さん」</p> <p>「試合を始めます。礼。」「1番2番はコートに入って下さい」 速やかに1番2番の試合を始める</p>
	6	それぞれの台で対戦相手が合っているか必ず確認する。(ゼッケンを見て確認)
	7	主審がラケットの確認をする。破損、はみ出しがあるラケットは本部席に持ってくる。主審の確認終了後、選手同士で確認する。
	8	ボールの選択。選手に希望のボールを聞いて、異なる場合はトスで決める。
	9	サーブ権(コート権)のトスを行う。
試合開始前	10	練習を開始する。ストップウォッチで時間を計る。(1分か3本の早い方で練習終了となる。)
	11	試合開始のコール。「ファーストゲーム、〇〇(サーブ権の選手名)toサーブ、ラブオール」
試合中	12	<p>ストップウォッチで時間計測開始。(1セットが10分で終了しない場合、促進ルール)</p> <p>* 試合中</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ボールをしっかりと目で追う。 <p>(サービスのレット、エッジイン、サイドなどしっかりと見る)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ラリーが終わったらポイントのジェスチャーを行い、必ずカウントをコールする。 ・5秒ルールを徹底させる。 <p>(コートについて5秒たってもサービスを出さない場合は、「サーブを出して下さい」と言う)</p> <p>(コートについて5秒たってもレシーブの構えをしない場合は、「構えて下さい」と言う)</p>
	13	<p>セットが終了したらストップウォッチで時間計測開始。セット間は1分間。</p> <p>50秒になったら、各ベンチへ行き「時間です。コートに入って下さい」と言う。</p>
	14	試合終了後、副審と試合結果の記録ミスがないか確認する。 次の試合を速やかに始める。
	15	4番を抜かして5番の試合を先にやらないこと。
終了	16	<p>試合の決着がついた時点で、すぐに整列。</p> <p>「3対〇で〇〇高校の勝ちです。キャプテンは握手をして下さい」 (キャプテンが戻ったら)「礼」</p>
	17	急いで記録用紙を本部席に持ってくる。

○副審の仕事

1	<p>カウンターの扱いについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・得点合計が6の倍数の時に、カウンターを頭上に上げ、90° 回して観客席に見えるようにする。 ・セット間は得点を0-0に戻さない。次セット開始時に0-0にし、セットカウントをめくる。 ・カウントは手前からめくるようにする。
	2